

～知覧中学校2年生が灯笼磨き～

平和への願いをあらたに

3月10日、知覧中学校2年生が平和公園に設置してある灯笼を磨きました。「灯笼を磨いてみると汚れを取るのは大変だったけど、磨いていくと灯笼に刻まれた多くの方の名前が出てきて、日本の未来のためにと戦死していかれた方の気持ちを考えました」と上釜征也さんや前原瑠亜さんの感想にありました。灯笼磨きを通して、これまで学習してきた平和学習について深めることができました。



▲灯笼を真剣に磨く知覧中2年生の生徒

～スクールバス運転手に文集・花束～

登下校の“支え”に感謝！

3月11日に穎娃中学校でスクールバスを利用する生徒らが、感謝の気持ちを込めて運転手に文集と花束を贈りました。穎娃中学校では、141人がスクールバスを利用。2019年度に穎娃中学校が開校し、登下校5路線の運行を市内のバス業者に運行を委託しています。スクールバスの運転手5人に、3年生生徒代表が「2年間ありがとうございました」とあいさつをし、生徒や職員が見守る中、文集と花束を手渡しました。



▲穎娃中3年生から文集と花束を受け取るスクールバスの運転手

～JA津軽みらいりんご贈呈式～

おいしいりんごありがとう！

青森県平川市のJA津軽みらいから市内幼稚園の園児、小中学校の児童生徒たちに約3400個のりんごがJA南さつまを通して送られました。この贈呈は、子どもたちの食育のために平成21年から始まったもので、3月15日の贈呈式では子どもたちを代表して知覧小学校6年生の有園斗真くん、山内光生くん、沖園遥琉くんがりんごを受け取り、おいしいりんごへのお礼を述べました。



▲青森県平川市からのりんごを受け取る知覧小6年生の児童

～穎娃中学校男子バレーボール部が表敬訪問～

県大会2連覇おめでとう！

3月11日、穎娃中学校男子バレーボール部員8人が、県大会優勝の報告に市長・教育長を訪れました。1月25日に霧島市で開かれた「第40回鹿児島県中学校新人大会」で優勝しました。キャプテンの大原伊織さんは「コロナ禍で練習が思うようにできなかったが、2年連続の優勝を勝ち取ることができた。これからもレベルアップを図り、より高い目標に向かって努力したい」と今後への抱負を語りました。



▲県大会2連覇を達成し、笑顔の穎娃中バレーボール部の生徒たち

～大塚製薬株式会社と包括連携協定～ 市民の健康増進を目指し協定を結ぶ！

3月30日、市役所で大塚製薬(株)との包括連携協定締結の調印式が行われました。この協定は、市と企業が相互に連携し、市民の健康維持などの取り組みを推進することで、市民の健康的な生活の実現を図ることを目的として締結したものです。

今回の協定締結によって、「健康」・「スポーツ」・「教育」・「防災」などの活動を連携して展開し、地域の課題解決に貢献するものと期待されています。



▲協定書に調印した大塚製薬(株)熊本支店支店長の石田清さん(右)と市長

～第2回チャレンジ品評会～ 魅力ある特産品を創出！

市特産品協会は、本市の魅力ある特産品の磨き上げと創出のため「第2回チャレンジ品評会」を開催しました。会員のほか業界の方が自慢の商品に意見を出し合い特賞を選出しました。知覧醸造(株)の「本格焼酎 知覧Tea酎」が最優秀賞を、南薩食鳥(株)の「味なとりレア炭火焼」が優秀賞を受賞しました。協会は、今後も南九州市の定番となる特産品を産み出そうと日々改良を行っていますので、市民の皆さまも地元の名産をぜひご利用ください。



▲品評会では、自慢の商品にさまざまな角度から意見を出し合っています

～フォトドラアワード認定式～ かごしまの誇るフォトスポットに認定

3月24日、観光案内所前の「急須と湯呑のモニュメント」と「番所鼻自然公園」がフォトドラアワードに認定され、認定式が行われました。フォトドラアワードは、鹿児島県内の魅力や地域を盛り上げるため、写真映え(インスタ映え)する県内の新しい観光資源を認定するものです。この2カ所は「フォトドライブ 鹿児島」と検索すると、HPで過去の放送分をご覧いただけます。ドライブでの観光の参考にしてみてはいかがでしょうか！



▲「急須と湯呑のモニュメント」の前で、ネットトヨタ鹿児島(株)今井常務執行役員(右)から市長へ認定証を贈呈

～南九州市観光PRイベント～ 鹿児島空港で観光PR！

市観光協会が、3月19日～20日の2日間、鹿児島空港で「南九州市観光PRイベント」を行いました。

これはPR動画放映やパンフレットの配布はもちろん、お茶や紅茶、いちご大福などの特産品販売を行い、コロナ禍で落ち込んだ観光客の誘客回復を目的としたものです。

パンフレットを受け取った観光客は「コロナ収束後に、南九州市にぜひ訪れたい」と話していました。



▲鹿児島空港でPR動画放映やお茶などの特産品販売を行いました

～中学卒業生へ桜知覧茶贈呈～

知覧町茶業青年の会より

3月15日、知覧町茶業青年の会から卒業する知覧中学校および川辺中学校の卒業生へ知覧茶の贈呈を行いました。

卒業生のためだけに作った桜知覧茶とお茶むらいの缶バッジ、そして「いよいよ旅立ちの時です。挑戦の時です。悔いなく自分を出し切ってください」というメッセージカードを添えて贈呈しました。卒業生はこれから大きく羽ばたいてくれることでしょう。



▲知覧中の卒業生へ知覧茶を贈呈しました「卒業おめでとうございます」

～国土緑化運動ポスター原画コンクール入賞～

緑の大切さを描きました！

令和2年度国土緑化運動ポスター原画コンクールにおいて、顕娃・郡緑の少年団団員の甲斐大智くんが優秀賞を、中村優月さん・濱崎亜晴くんが優良賞を受賞しました。

このコンクールは国土緑化運動を普及啓発するポスターの原画を審査するものです。絵は「公益財団法人かごしまみどりの基金」のホームページで見ることができます。



▲原画コンクール入賞した、中村優月さん、甲斐大智くん、濱崎亜晴くん（左から）

～南九州市茶業振興大会～

知覧茶生産者一丸となって！

3月12日、南九州市茶業振興大会が、川辺文化会館で開催されました。

令和3年度から南九州市茶業振興会の新会長に選出された西垂水学会長から「茶業者全員が一致団結して消費者への知名度向上など茶産地としての課題に取り組んでいく」などのあいさつがありました。その後第74回全国茶品評会での産地賞・農林水産大臣賞等の受賞および茶業功労者への表彰などが行われました。



▲日々の努力で表彰の栄誉を獲得

～河川・海岸愛護運動知事表彰状伝達式～

受賞おめでとうございます！

3月2日、河川・海岸の愛護運動に顕著な功績のあった団体をたたえる伝達式が南薩地域振興局で行われました。河川愛護運動知事表彰に瀬世上自治会・御領地区公民館、海岸愛護運動知事表彰に宮脇地区公民館・松ヶ浦地区公民館が表彰されました。式では、大山浩昭南薩地域振興局長より「皆さまの愛護作業の貢献により河川・海岸の環境が保たれている」と感謝と労いの言葉を述べられました。



▲表彰を受けた団体の代表者の方々